



福島市小鳥の森通信

# しじゅうから

小鳥の森で観察してみよう106

## ルリビタキ

分類 スズメ目 ヒタキ科

住んでいる環境

・冬は平地の暗い林

見られる時期

・冬（10月～3月）

小鳥の森で見られる場所

・シジュウカラ・カワセミ・ホオジロの小径



オスの成鳥（せいちょう）の羽は青くなる

はしもと たくまさんが描いてくれました。

## 12月 いきもの森予報

### 混群（こんぐん）

12月になると木の葉が全て落ち森の中はすっきり。野鳥の姿もよく見えるようになってきます。このような視界の開けた森の中は、タカのなかま（猛禽類（もうきんるい））がエサになる小鳥たちを探すのに好都合。小鳥たちからすると天敵からねらわれやすくなる季節ではありますが、身を守るためにある工夫をしています。その術（すべ）は群れを作ること。この時期、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、コゲラなど数種類の小鳥が「混群（こんぐん）」と呼ばれる集団を作り、行動を共にしています。このように、たくさんの種類・数で行動することで、危険を察知（さっち）する目の数を増やしているのです。

また、観察する私たちにとっては、たくさんの種類の小鳥を一度に見られるチャンスでもあります。平地では冬の間にはしか見られないクイタダキやヒガラもその群れに混ざる鳥たち。混群はたえず森の中を移動しながらエサを探しているのです、タイミングが合わないと出会うことができませんが、もし混群を見かけたときは、何種類の野鳥と一緒に群れていたかを、ぜひ数えてみてください。



#### ←クイタダキ

日本一小さい鳥。その重さはわずか5グラムほど。頭のてっぺんの黄色いもようが名前の由来にもなっています。



#### ←ヒガラ

シジュウカラに似ていますが小さい。頭の羽が少しさかだち、あごからのどの黒い三角巾（さんかくぎん）がとくちょうです。

## 森の中でかくれんぼ

落葉が進み、下草も徐々に枯れて森の中の緑が少なくなった11月。地面から「チッ」という声が聞こえてきましたが、どこに声の主がいるのか全く分かりません。毎年木々の葉が無くなるこの時期、枝にとまる小鳥たちの姿が見やすくなる一方、地面で植物のタネなどを食べる鳥の姿は探すのに苦労します。

地面でよくエサ探しをしているのはホオジロのなかまのカシラダカ。体の色と落ち葉（枯れ葉）の色が同じ茶色で、見事に溶け込んでいます。常に10数羽以上の群れで行動しており、1羽でも飛ぶとそれにつられて全て飛び立たれてしまうことがほとんどでした。こちらの存在を先に気づかれて逃げられることが多く、ゆっくり観察できない野鳥です。また、ミソサザイという茶色をした小さい鳥は地面に積んである木や枝の隙間に入り込んでエサ探しをするのですが、こちらも周りと同じ色なので探すのが大変。鳴き声は聞こえるのですが、なかなか見つかりませんでした。

まさに鳥と「かくれんぼ」の冬の森でした。



カシラダカ

## スタッフだより

### 凍らないヒミツ

冬になると虫たちの姿は見られなくなります。どこにいったのでしょうか。冬を越す場所は土の中、木の中、落ち葉の裏など種類によってさまざまです。では、なぜ虫たちは氷点下の気温でも凍らずに死んでしまうことなく生きていられるのでしょうか。冬を越す場所の周りがあるものが保温材になって寒さを防いでいるのも理由のひとつ。他にも凍らないヒミツが実は体の中にあります。虫たちは気温が下がると「グリセリン」という凍るのを防ぐ作用のある物質を体内で作ります。そのおかげで春まで生きていられるのです。虫たちはそのようなしくみをうまく使い、厳しい冬を乗りこえています。



(レンジャー ますぶち しょうた)

## お山の大将活動報告

11月15日に第5回お山の大将あつまれ！を行いました。今回のテーマは「道なき道を歩こう」。森の中の普段は入れない、道のついていない斜面などを歩きました。道が整備されていないため簡単には歩けず苦労していましたが、みんな思い切り体を動かし活動を楽しんでいました。

### 森のたからもの探し

小鳥の森では毎月「森のたからもの探し」を行っています。お題のものの写真をとってきてくれた方にオリジナル缶バッジをプレゼント。お題と缶バッジのデザインは毎月変わります。

12月のお題は「赤い実」、缶バッジは「マヒワ」、期間は12月1日（火）～27日（日）です。※期間は変更となる場合があります。



\*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

\*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2020年12月号No.417／企画・発行：福島市小鳥の森／日本野鳥の会ふくしま